

二中プライド

大丈夫 自分を信じよう

小平第二中学校便り1月号
令和5年1月13日発行
小平市立小平第二中学校
文責 校長 吉田 功

学校公式
ホームページ



耳目

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかに新しい年をお迎えのことと存じます。3学期も無事にスタートすることができました。今月は2年生、1年生の順にスキー移動教室が実施されます。昨年はコロナ禍で大きな制約を受け、実施できなかった宿泊行事も可能になりました。学校は引き続き、感染対策を徹底しながら、教育活動を進めてまいります。保護者の皆様、スキー移動教室の実施にあたり様々な御準備、御協力をいただき本当にありがとうございました。令和5年がより良い年となることを願い、ともに歩んでいきたいと思っております。本年もご協力の程、よろしくお願いいたします。

【副校長 西 伸一郎】

「笠地蔵」の話から

校長 吉田 功

新年、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

3学期が始まりました。皆さんは年末年始を含む冬休みをどのように過ごしましたか。一年の計は元旦にありという言葉のとおり、この一年の計画を元旦に立てた人も多いのではないのでしょうか。

さて、皆さんは「笠地蔵」という日本の昔話を聞いたことはありますか。私は小学生の頃テレビのアニメ番組で見た思い出があります。諸説ありますが、「笠地蔵」は、次のような話です。

山奥に、優しいおじいさんとおばあさんが住んでいました。二人は笠を売って暮らしていましたが、貧しかったので、お正月のお餅も買えません。そこで、大みそかの夜もおじいさんは町へ笠を売りに出かけました。しかし、笠は一つも売れません。雪も降ってきました。仕方なくおじいさんが笠を持って帰っていると、道の途中に六体のお地蔵様が立っていることに気が付きました。お地蔵様の肩や頭には、雪が降り積もっています。かわいそうに思ったおじいさんは、お地蔵様の雪を払い、売り物の笠をかぶせてあげました。ところが笠は五つしかなかったため、一つ足りません。そこでおじいさんは、自分の手拭いを最後のお地蔵様にあげました。

帰宅したおじいさんは、おばあさんにお地蔵様の話をしました。おばあさんは「良いことをした」と喜び、おじいさんをねぎらいました。お正月のお餅はないけれど、二人は静かに大みそかの夜を過ごしました。

夜中を過ぎたころ、おじいさんとおばあさんは目を覚ました。家の外に近づいてくる足音が聞こえたからです。扉の隙間からのぞいてみると、なんと家の前にはお正月飾りやお餅などのごちそうが積まれています。驚いたおじいさんとおばあさんが辺りを見回すと、道の向こうを歩いている六つの人影のようなものが見えました。そのうちの一つの人影は、おじいさんの手拭いをかぶっています。お地蔵様が、笠のお礼にお餅やごちそうを届けにやってきたのでした。こうしておじいさんとおばあさんは、無事、お正月を迎えることができましたというお話です。

この話を聞き、自分がおじいさんの立場だったらどうするだろうと考えました。笠が売れなかったことで卑屈な気持ちになり、お地蔵様の存在に気付かなかったかもしれません。それは、自分が先で他者が後、という考えです。それに対し、「笠地蔵」のお話は、他者が先で自分が後、本当の喜びは、他者から「ありがとう」と言ってもらえる行いの積み重ねであることを教えてくれているのだと思います。新しい年を迎え、今一度自分自身を律して、他者の心を大切に、互いに「ありがとう」と言える行いを自分の中心軸に置き、新年の歩みを進めていきたいと思いました。



最後の中学校生徒意見発表会

1月10日（火）の午後、ルネこだいら大ホールにおいて第40回小平市中学校生徒意見発表会が行われました。今年のスローガンは「一念通天 ～未来を照らせ私たちの想い～」です。

今年度は、市内の公立・私立中学校のほか、小平特別支援学校中学部も参加し、過去最多の11校11名の弁士がそれぞれの考えを披露しました。

本校からは2年生の北村亮仁さんが「動物の命」というテーマで発表してくれました。このほか発表会で取り上げられたテーマは、エコ問題、戦争や平和、選挙の投票率、障がい理解、思いやり、差別などです。どの発表も中学生からの鋭い視点で問題が提起、分析されていたので、とても聞き応えがありました。

今回の意見発表会には、本校からは生徒会本部役員、学級委員の8名が学校を代表して参加しました。同世代の発表を聞き、参加者も刺激を受けたようです。

これまで40回続いてきた中学校生徒意見発表会は、今回で幕を閉じます。二中からもこれまで多くの先輩たちが発表してくれました。意見発表会に関わっていただいた多くの先輩方、関係の皆様へ感謝したいと思います。ありがとうございました。



校内展示発表会について

展示会担当 高野 由崇

1月14日（土）、16日（月）、17日（火）の3日間、校内において校内展示発表会を行います。

昨年度は生徒だけの鑑賞会となりましたが、今年は保護者の方にも観ていただけることになりました。

生徒が一年間学んだ知識が作品に込められています。書道は各教室に掲示され、技術科、家庭科、美術科の作品は、それぞれの教室及び廊下に、英語科、社会科、理科は各学年の廊下、総合的な学習の時間で学び作成した作品も展示しています。

家庭では生徒たちが学校でどのようなことを学び、作品を作っているか詳しく話を聞くことがないかもしれません。また話に聞いていたとしても実際に見ないとどんなものを一生懸命作っているのか、イメージがわからないかもしれません。生徒たちが試行錯誤し作り上げた数々の作品をこの機会に観ていただくと生徒も喜ぶと思います。

普段ホームページの写真などで見ている風景をぜひこの機会に多くの皆様に鑑賞していただきたいと思います。



第39回小平市特別支援学級合同作品展のお知らせ

今年度G組で生徒たちが作ってきた以下の作品を展示します。
みなさま、ぜひご覧ください。

期間：令和5年1月13日（金）～1月17日（火）

時間：午前10時～午後4時30分

場所：ルネこだいら 2階 展示室

国語科：「毛筆作品」

美術科：「平面構成 手でアート」「紙のデッサンからの変形」
「粘土作品 シーサー（写真展示）」

家庭科：1・2年生「刺し子（エプロン、クッションカバー）」
3年生 「刺しゅう（修学旅行の思い出 金沢）」

ホームページより 12月の二中生の様子

落ち葉掃き



12月2日（金）の放課後、生徒会主催の落ち葉掃きが校庭で行われました。落ち葉掃きには、部活動単位で参加し、1時間の程度の作業でたくさんの落ち葉が集まりました。

G組小中交流会



一小的若竹学級、四小のならのみ学級の児童の皆さんと交流会を行いました。各学校からの発表の後、レクリエーションで「お玉リレー」をして、楽しい時間をみんなで過ごすことができました。

卒業アルバム写真撮影



先月に引き続き、卒業アルバム用の個人写真・受験写真・クラス写真の撮影が行われました。受験写真撮影には緊張しながら、卒業アルバム用の個人写真撮影では、みんないい表情で臨んでいました。

冬休み 部活動の様子



学校が開いている年内最後の日である12月28日（水）、この日も部活動の練習が行われていました。体育館では、女子バスケットボール部が、校庭では、野球部、サッカー部が練習に励んでいました。来年の活躍を期待しています。

G組 マラソン大会



先月行われる予定でした多摩特研マラソン大会が、悪天候で中止になったことを受け、12月7日（水）の5時間目に校内で実施しました。生徒たちは、保護者の応援を受けながら、校庭を走っていました。

2学期末大掃除



12月22日（木）の5校時に2学期末の大掃除を行いました。各自割り振られた場所の清掃を実施しました。放課後は、整美委員がワックスがけをしてくれました。気持ち良く学期末、新年を迎えられますね。